

社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会

令和7年度 事業報告

本格的な少子高齢、人口減少社会の中、コロナ禍を経て社会環境が大きく変化し、コミュニティ意識の希薄化による社会的孤立、原油価格の高騰や物価高などによる経済的な困窮など、地域社会が抱える課題は多様化・複雑化しています。

加えて、自然災害は激甚化・頻発化しており、令和7年も記録的な猛暑や台風、大雨による被害が各地で発生し、本市においても9月の台風第15号では突風による甚大な被害に見舞われ、その被災者支援の中で改めて地域のつながりの大切さが顕在化しました。

このような社会情勢の中、私たち社会福祉協議会では、地域福祉づくりの担い手として、年齢や性別、障害の有無などに関わらず、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指し、令和7年度も第4次焼津市地域福祉活動計画に示す「地域で育てる 支え合う ふだんの 暮らしの しあわせづくり」を基本理念とし、「共生の意識づくり・人づくり」、「地域のきずなづくり」、「地域福祉のしくみづくり」の3つを基本目標に掲げ、各種事業に取り組みました。

◆基本目標1 共生の意識づくり・人づくり

市民一人ひとりが福祉に関心を持ち、福祉の心を育てていくことで「地域共生社会」を実現できるよう、市内小中高等学校への当事者からの講話や体験活動、出前講座等の福祉教育を推進しました。さらに、広く市民に対し、権利擁護の側面から安心してその人らしく地域で暮らすことについて考える機会を映画会という新たな手法で設けました。

また、市民の福祉意識の高揚を図ることを目的に、第55回焼津市社会福祉大会を焼津市と共同で開催しました。

◆基本目標2 地域のきずなづくり

支える側と支えられる側に分かれるのではなく、住民一人ひとりが生きがいと役割を持って、住民同士がささえあえる地域づくりができるよう、歩いて行ける場所に介護予防に効果のある焼津ころばん体操や居場所といった通いの場づくりを進めるとともに、焼津市初となる生活支援サービスを住民に寄り添いながら創設しました。

また、9月に発生した台風第15号により被災した住民への支援活動を、普段の地域づくりにおける地域や住民とのきずなを生かすことで、即座に行うことができました。

◆基本目標3 地域福祉のしくみづくり

頼れる身寄りのない高齢者や複合化した生活課題を抱える世帯からの相談件数が右肩上がりに増加する中、成年後見支援センターでは、関係機関と連携を密にしながらか丁寧な支援を行いました。また、近隣市町と連携し市民後見人の育成に努めました。

会食型給食サービス事業では、委託先のあじさいの会が、ボランティアの高齢化により活動の継続が課題となりましたが、ボランティアと共に意見を出し合うことで、継続できる体制づくりを行いました。

介護保険事業や障害福祉サービスなどの推進については、利用者のニーズに合わせた事業を実施しました。

◆社会福祉協議会基盤強化

焼津市から指定管理者の指定を受け、焼津市総合福祉会館と大井川福祉センターの管理運営を行い、施設の維持管理や利用者の利便性向上を図るとともに、施設の利用促進とPRを目的にコンサートや映画会などを実施しました。

静岡県・焼津市・藤枝市が共催で実施した総合防災訓練では、焼津市総合福祉会館を会場に福祉避難所の開設訓練が行われ、本会も訓練の一部に参加しました。

また、災害時の安否確認や被災状況の把握を目的に、全職員を対象にビジネスチャットを利用した情報伝達訓練を実施しました。

全職員を対象とした研修として、ハラスメントについて学び、より良い職場環境で仕事ができることを目的に「職場のハラスメント基礎講座」を実施しました。

その他、焼津市共同募金委員会関連業務や福祉関係団体等への助成を行いました。

会議や研修会では、Webを活用することでより多くの情報共有を図るとともに、社協やいづやホームページ、ブログ等を通して積極的に情報発信を行い、地域福祉活動の推進に取り組みました。

令和8年3月31日

社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会
会長 岩崎 四郎

令和7年度 事業計画に基づいた各事業の報告

(事業報告の附属明細書を含む)

基本目標1 共生の意識づくり・人づくり

1 福祉教育の推進

(1) 学校における福祉教育の推進

ア 福祉教育実践校支援事業

福祉教育を実践する市内の小中高の福祉教育活動の円滑な推進と児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、ボランティア活動の実践と社会連帯の精神を育んでもらうことを目的に支援を行った。

(ア) 福祉教育担当者連絡会

市内27校(小学校13校・中学校9校・高等学校5校(藤枝特別支援学校焼津分校含む)の福祉教育担当者に対し連絡会を開催し、情報の共有を図った。

開催日	会場	参加者
6月2日	総合福祉会館	21人
2月25日	総合福祉会館	21人

(イ) “赤い羽根”福祉教育実践校活動助成事業

助成金 195,841円 (前年度 468,047円)

(内訳)小学校7校、高等学校2校

(ウ) 福祉教育・福祉レクリエーション機材の貸出

器具名	貸出件数	器具名	貸出件数
福祉教育用車椅子	8件(11)	高齢者疑似体験セット	36件(16)
白杖	5件(3)	点字練習器	0件(1)
わくわくワークブック	0件(0)	※()内は保有台数	

(エ) 市内小中高等学校への出前講座 34件 2,467人(前年度30件 2,266人)

学校名	開催日	内容	参加者数
焼津東小学校	5月7日、9月2日、9月9日、9月30日	ふくしって、視覚障害講話、手話体験、点字体験	148人
焼津西小学校	11月28日	障害体験・見学	112人
焼津南小学校	5月20日、10月9日	ふくしって、障害体験	67人
豊田小学校	10月27日、10月30日	手話体験、点字体験	356人
小川小学校	11月12日	ふくしって	115人
大富小学校	5月30日、6月11日、6月25日、10月3日	ふくしって、盲導犬ユーザー講話、手話体験、福聚荘職員の講話	350人
黒石小学校	6月11日、6月13日、6月27日、7月4日、7月10日、11月28日	ふくしって、視覚障害講話、手話体験、点字体験、大富陽光園見学	605人
大井川西小学校	7月1日、10月21日、10月23日	ふくしって、手話体験、障害体験	144人
大井川南小学校	5月19日、6月6日、6月13日、11月21日、11月25日	障害体験、手話体験、点字体験	208人
大井川中学校	10月20日	サロンとの交流会	198人
清流館高校	10月24日、11月6日、11月7日、12月11日	点字体験、盲導犬ユーザー講話、中途失聴者講話、手話体験	144人
焼津高校	1月19日	手話体験	20人

(2) 地域における福祉教育の推進

ア “赤い羽根” 楽しく学ぶ「ふくしのススメ」開催事業

地域で暮らす様々な人々が安心して幸せに暮らせるまちづくりを願い、一人ひとりが地域社会の問題を学び、自ら考えて行動できる力を育てることを目的に開催した。

実施日：8月5日(火)、8月6日(水)

会場：総合福祉会館 多目的ホール、ボランティアビューロー

協力団体・施設：4団体(前年度6団体)

参加者：72人(前年度86人)

イ 地域への出前講座

研修や講座への講師派遣 6件 252人(前年度 3件 86人)

派遣先	開催日	内容	参加者数
いきいき旅倶楽部	4月17日	成年後見制度について	32人
民生委員児童委員協議会 地域福祉部会	5月13日	成年後見制度について	29人
東益津地区木曜講座	6月19日	能登半島地震の職員派遣と災害時の社協の役割について	40人
第1回地域ケアマネ研修会	9月11日	身寄りのない方への支援 ～ACP、権利擁護の視点から学ぶ～	96人
焼津市自立支援ネットワーク	10月8日	焼津市自立支援ネットワーク事例検討会	18人
民生委員児童委員協議会 生活支援部会	3月26日	社協の取り組みと民生委員・児童委員協議会との関わりについて	37人

2 互助意識の醸成

(1) 意識啓発・交流活動の推進

ア 社会福祉大会の開催

第55回焼津市社会福祉大会(焼津市と共催)を開催し、表彰式と記念講演会を行った。

開催日：令和8年2月5日(木)

会場：大井川文化会館ミュージコ

来場者：338人(前年度480人)

被表彰者

社会福祉大会会長表彰：社会福祉事業協力者 1団体

社会福祉協議会会長表彰：民生委員・児童委員 26人、保護司 2人、社会福祉施設・
団体役員及び団体職員 7人、自立更生身体障害者 1人

社会福祉協議会会長感謝状表彰：社会福祉事業協力者 4団体

記念講演 「想像力の欠如に陥らない防災」

講師 岩田孝仁氏(静岡大学防災総合センター客員教授)

イ 権利擁護制度の利用推進・周知

焼津市より成年後見支援センター事業を受託し、市民を対象に成年後見制度をはじめ、権利擁護について理解を深める機会を作った。

権利擁護の普及啓発のための映画会「あなたらしく！人生100年時代」

開催日：令和8年2月4日(水)

会場：総合福祉会館 多目的ホール

内容：・成年後見支援センターの紹介

・映画上映『お終活 再春！人生ラブソディ』

参加者：138人

ウ “赤い羽根” ほほえみ祭り

高齢者や障害を持つ方に外出の機会や他者との交流の場を提供することで、明日への活力を高めること、また市内のボランティア団体や福祉施設が活動内容等を発信できる場を設け

ると同時に、連携を図るための交流の場を提供することで、誰もが暮らしやすい地域づくりに貢献することを目的に開催した。

開催日：令和7年10月4日(土)

会 場：大井川福祉センターほほえみ

エ 静岡県健康福祉大会

ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会の主催により、令和7年度静岡県健康福祉大会が開催され、本市からも表彰を受けた。

開催日：令和7年11月21日(金)

会 場：静岡県コンベンションアーツグランシップ

本市選出被表彰者

静岡県社会福祉協議会会長表彰：25人、1団体

静岡県共同募金会会長表彰：1人

3 人材育成（地域の担い手、ボランティアなど）

(1) 地域活動、ボランティア活動に関する啓発

地域活動やボランティア活動の紹介や参加募集等に関する広報紙やポスター、チラシなどを、焼津市総合福祉会館や焼津市大井川福祉センターなどに掲示し、啓発を行うことで、活動希望者の増加を図った。

ア ボランティア養成講座の開催

(ア) お話し相手ボランティア養成講座

話し相手がなく孤立や孤独を訴える方が増加している現状から講座を開催し、ボランティアの育成を行った。

開催日：11月13日(木)、20日(木)、27日(木)

会 場：総合福祉会館 大会議室、多目的ホール

参加者：16人(延べ46人)

講 師：山田浩子氏（(福)静岡いのちの電話 理事）

(2) ボランティア活動の場の支援

ア ふくしの広場、ボランティアビューローの機能の充実

焼津市総合福祉会館内と焼津市大井川福祉センター内のボランティアビューローを、ボランティア活動の起点として利用しやすい管理運営に努めた。

※ふくしの広場は、総合福祉会館内のボランティアビューローの名称
利用状況

項 目	焼津市総合福祉会館	大井川福祉センター	合 計
団体数	50団体(50)	9団体(9)	59団体(59)
回 数	665回(633)	100回(115)	765回(748)
延べ人数	4,210人(4,141)	496人(532)	4,706人(4,673)

※()内は前年度

(3) 地域福祉活動に参加する人材の育成

ア ボランティア相談事業

ボランティア活動を始めたい人やボランティアを必要としている人に対して、活動に関する様々な相談に応じた。

相談内容及び件数 (本所+大井川支所)

ボランティア相談	ボランティア活動希望相談	239件(213)
	ボランティア活動依頼相談	227件(292)
	合 計	466件(505)
ボランティア活動指導・調査		478件(545)

※()内は前年度

基本目標2 地域のきずなづくり

1 小地域福祉活動への支援・活性化

(1) 小地域福祉活動の充実

ア 地域福祉推進委員会の支援事業

市内8地区で設立され、住民主体で福祉活動を行っている、自主組織の地域福祉推進委員会等の活動を支援し、地域福祉の推進に努めた。

(ア) 地域福祉推進委員会等連絡会の開催

地域が主体となって組織されている地域福祉推進委員会等の代表者や事務局との連絡会、を実施し、情報交換を図るとともに連携強化に努めた。

開催日	内容	会場	参加者数
6月4日	第1回地域福祉推進委員会等連絡会	焼津市総合福祉会館	15人
3月3日	第2回地域福祉推進委員会等連絡会	焼津市総合福祉会館	15人

(イ) “赤い羽根”地域福祉推進委員会等助成金事業

運営費助成(推進委員会等に該当する自治会の世帯数×20円(千円未満切り捨て)を助成)

推進委員会等	運営助成金
焼津地区地域福祉推進委員会	117,000円
大村地区地域福祉推進委員会	80,000円
豊田地区地域福祉実践推進委員会	189,000円
小川地区コミュニティ推進会	105,000円
港地域づくり推進会	113,000円
東益津地区地域福祉推進委員会	62,000円
大富地区コミュニティ推進会	144,000円
和田地区地域づくり推進会	50,000円
合計	860,000円

※前年度 857,000円

事業費助成(1事業12,000円を上限とし、前期・後期に分けて助成)

推進委員会等	事業数	助成額
焼津地区地域福祉推進委員会	1事業	12,000円
大村地区地域福祉推進委員会	4事業	42,000円
豊田地区地域福祉実践推進委員会	3事業	26,000円
小川地区地域福祉推進委員会	2事業	22,000円
港地域づくり推進会	2事業	16,000円
東益津地区地域福祉推進委員会	1事業	12,000円
大富地区コミュニティ推進会	4事業	31,401円
和田地区地域づくり推進会	1事業	12,000円
合計	18事業	173,401円

※前年度 31事業 294,772円

イ 職員の地区担当制

職員の地区担当制による、アウトリーチを行い、地域とより密接な支援体制を築く。
地域福祉推進委員会等総会への出席状況

推進委員会等	開催日	会場
大村地区地域福祉推進委員会	5月11日	大村地域交流センター
大富地区コミュニティ推進会	5月10日	大富地域交流センター

(2) 地域における見守りネットワークの充実

ア ふれあいネット事業

日常生活の中で、特に不安を抱えがちな一人暮らしの高齢者や重度障害者、高齢者世帯を対象とし、地域住民の理解と参加により、民生委員児童委員や見守り員を中心に、地域ぐる

みの見守りを展開することで、安心して暮らせる地域づくりを推進した。

ネット数 : 263 人 (前年度 270 人)

見守り員 : 318 人 (前年度 324 人)

担当民生委員 : 107 人 (前年度 109 人)

(3) 助成金の交付

共同募金 (赤い羽根・歳末たすけあい) を活用した助成金を申請により受付、交付した。

ア 赤い羽根共同募金助成金事業

(ア) “赤い羽根” みんなのしあわせ助成事業

自治会やボランティア団体に対し、地域福祉の促進を目的に助成を行った。

助成内容

区分	事業数	助成額	備考
事業費	2 件	80,000 円	高齢者、子ども等を対象にして行われた事業に助成
合計	2 件	80,000 円	※前年度 13 件 714,000 円

イ 歳末たすけあい募金助成金事業

在宅助成/地域福祉活動助成

区分	金額	備考
在宅助成	4,810,000 円	低所得世帯への助成 1 世帯 10,000 円 × 481 世帯 (前年度 504 世帯)
地域福祉活動助成	2,793,000 円	市内福祉団体等の歳末・新年に実施した事業に助成 49 件 (前年度 40 件)
運動諸経費	141,000 円	助成案内送付・助成時の資材・申請書印刷
合計	7,744,000 円	※前年度 7,974,905 円

低所得世帯児童・生徒援護金 (在宅助成対象世帯のうち、該当者のいる世帯に助成)

種別	件数	金額	備考
中学校進学	6 件	60,000 円	1 件 10,000 円
中学校卒業	6 件	60,000 円	
合計	12 件	120,000 円	※前年度 19 件・190,000 円

2 地域ネットワークの構築と周知

(1) 社会資源のコーディネート機能の充実

ア 生活支援体制整備事業

焼津市より中学校区ごとに配置される第 2 層生活支援コーディネーター業務を受託し、高齢者の社会参加と介護予防を目的に地域の支え合いの体制づくりを推進した。

(ア) 第 2 層地域ささえあい協議体

地域にある「困りごと」を調べ、必要とされる住民同士のささえあい活動について話し合う「地域ささえあい協議体」を中学校区に設置し、課題解決に取り組んだ。

地区別事業実績 (39 回)

地区名	回数	開催日	会場
焼津地区	4	6 月 10 日、9 月 10 日、12 月 9 日、3 月 10 日	焼津地域交流センター
焼津第 6・7 自治会地区	3	7 月 17 日、10 月 31 日、2 月 6 日	総合福祉会館
豊田地区	4	6 月 13 日、9 月 9 日、12 月 3 日、3 月 12 日	豊田地域交流センター
小川地区	4	5 月 13 日、8 月 8 日、11 月 7 日、2 月 5 日	小川地域交流センター
港地区	3	7 月 24 日、10 月 9 日、1 月 8 日	港地域交流センター

東益津地区	4	5月23日、8月19日、11月5日、1月28日	東益津地域交流センター
大富地区	4	4月9日、7月16日、10月16日、1月15日	大富地域交流センター
和田地区	4	4月22日、7月22日、10月28日、1月27日	和田地域交流センター
大井川地区	3	南地区；5月27日、9月16日、1月16日	大井川福祉センター
	3	東地区：6月23日、10月6日、1月19日	大井川福祉センター 宗高第3町内会公会堂
	3	西地区：6月6日、10月9日、1月22日	大井川福祉センター

(イ) 多様な社会資源の創出

・焼津ころばん体操の場 20ヶ所

焼津地区：2区ころばん体操、3区ころばん体操クラブ
サンライフ焼津ころばん体操

焼津6,7自治会地区：旭ころばん体操、大地区・焼津ころばん体操、

豊田地区：居場所ポッサム、三ヶ名東ころばん

小川地区：もくゆう会

和田地区：元気かい、田尻北公会堂サロン

大井川地区：つつじ平ころばん体操、盛朗会・ちょっくら会、つばめの会、

上小杉第5町内会ころばん体操、地蔵森ころばん体操、

利右衛門第3町内会ころばん体操、利右衛門第2町内会ころばん体操、

下小杉ころばん体操、上島公会堂、吉永第4町内会公会堂

・通いの場 3ヶ所

和田地区：藤の会

東益津地区：カフェ坂本

豊田地区：居場所ポッサム

・生活支援サービス 1ヶ所

東益津地区：いろどり応援隊

(2) 社会福祉法人等の連携推進

ア 社会福祉法人等のネットワーク化による協働推進事業

市内の社会福祉法人間の連携を図るために、市内全15法人で組織する「焼津市社会福祉法人連絡会」において、社会福祉法人の協働や公益的な取組について協議した。

(ア) 参加法人 15法人

嬰育会、厚生会、春風寮、東益津福祉会、みだらけ福祉会、明星福祉会、焼津福祉会、焼津福祉事業協会、和田母子福祉会、小川大富福祉会、高風会、正生会、珀寿会、新世会、焼津市社会福祉協議会（令和7年度より新世会が加入）

(イ) 連絡会

回	開催日	会場	参加者数
第1回	5月14日	焼津市総合福祉会館	17人
第2回	3月10日	焼津市総合福祉会館	19人

(ウ) 委員会協議内容（3事業）

①地域貢献活動事業

・福祉相談窓口の設置

②職員の人材育成事業

・研修会の開催

研修名：睡眠と健康

開催日：7月3日（木）、11月10日（月）

参加者数：53人（延べ94人）

③福祉教育事業

・連絡会参加法人による出前講座

2校が2事業所とマッチングした。連絡会参加法人と共同して事業実施することで、体験や講話の幅が広がった。

大富小学校

開催日：6月11日(水)

対 象：大富小学校5年生・特別養護老人ホーム福聚荘

内 容：「施設に住むお年寄りのこと、福祉の仕事のやりがいについて」

黒石小学校

開催日：11月28日(金)

対 象：黒石小学校4年生・大富陽光園

内 容「近くにある施設の役割について、施設見学」

・小中高校生福祉体験の開催

未来のふくし人材の育成のため、夏休み期間に連絡会参加法人にて実施。

参加人数：45人(中学生、高校生)(前年度 27人)

体験事業所：9事業所(前年度 9事業所)

3 住民活動の支援

(1) 「顔の見える地域づくり」の実践

ア 居場所づくりの推進

地域住民が気軽に集まれる「居場所」を住民主体で組織し運営できるよう講座を開催し、活動を促進した。

(ア) 居場所づくり講座の開催

少子高齢化の中、誰もが住み慣れた地域で暮らしていけるよう、誰もが気軽に立ち寄れる通いの場“居場所”づくり講座を実施した。

回	開催日	場所	内容	参加人数
1回	6月19日	総合福祉会館	「居場所ってなあに?」、グループワーク	6人
2回	6月26日	総合福祉会館	活動者から体験談を聴こう! (コミュニティ5、すみれおしゃべり会、コミュニティ海の会、居場所ポッサム)	4人
3回	7月13日	コミュニティ5	居場所見学 4ヶ所	4人
	7月16日	コミュニティ海の会		
	7月25日	すみれおしゃべり会		
	7月29日	すずらんサロン		
4回	7月31日	総合福祉会館	体験したことを話し合おう、おためしの居場の計画をたててみよう。	5人
5回	8月7日	総合福祉会館	お試しの居場所をやってみよう、今後に向けて	5人

(2) 地域における交流の場・拠点づくりへの支援

ア 地域ふれあいサロン(ミニデイ・居場所・子育てサロン)推進事業

サロン代表者を対象に連絡会を開催し、情報交換の場を設けた。また、サロンへのアウトリーチを定期的に行い、活動上の相談に応じるとともに、活動費の助成を行った。

(ア) 地域ふれあいサロン

95ヶ所(助成金無しのグループ含む)(前年度 92ヶ所)

(イ) 地域ふれあいサロンボランティア連絡会の開催

開催日	会場	参加者数
6月4日	焼津市総合福祉会館	87人
3月3日	焼津市総合福祉会館	81人

(ウ) 通いの場（地域ふれあいサロン、焼津ころばん体操他）への訪問
313回（前年度 172回）

(エ) “赤い羽根” 地域ふれあいサロン助成事業による活動費の助成
運営助成（新規開設除く）93ヶ所 2,922,550円（前年度 88ヶ所 2,645,930円）
（内訳）

ミニデイサービス 49ヶ所 1,506,030円（前年度 49ヶ所 1,500,410円）
居場所 43ヶ所 1,379,520円（前年度 38ヶ所 1,108,520円）
子育てサロン 1ヶ所 37,000円（前年度 1ヶ所 37,000円）

イ おもちゃ図書館運営支援

障害の有無に関わらず子ども同士の交流の促進や保護者の情報交換を目的として開催されているおもちゃ図書館のPRと、活動に対する支援を行った。

月別利用者数

単位：人

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計 (前年度)
利用者	47	29	18	30		35	18	27	48	20	43	41	356 (393)
ボランティア	9	10	13	12		10	10	9	11	9	12	10	115 (122)
計	56	39	31	42		45	28	36	59	29	55	51	471 (515)

4 防災・防犯活動の促進

(1) 防災・防犯の地域づくりの促進

ア 災害ボランティア本部開設と運営

(ア) 焼津市災害ボランティア本部運営訓練

市内ボランティアや協力団体と連携し、災害ボランティア本部運営訓練を行った。訓練では、ボランティアの受付からマッチング、現地派遣、活動報告など一連の流れを共有した。

開催日 : 10月19日(日)

会 場 : 焼津市総合福祉会館ふくしの広場

参加人数 : 28人

イ 志太榛原地区社会福祉協議会との連携事業

志太榛原地区の社会福祉協議会と連携し、災害時における体制づくりに向け協議した。

(ア) 社協職員向け災害対応研修会の開催

開催日 : 2月10日(火)

会 場 : 焼津市総合福祉会館3階多目的ホール、会場とZOOMによるWEB参加

参加人数 : 48人

講 師 : 近藤吉輝氏（(福) 呉市社会福祉協議会総合相談室室長）

ウ 台風第15号による浸水被害と竜巻被害に対する支援活動

9月5日(金)に発生した台風第15号による風水害により、焼津市内で床下浸水の被害と竜巻による家屋損壊被害があった。9月6日に社協ボランティアセンターを立ち上げ、災害ボランティアの募集と被災ニーズの受付を行い、支援活動を行った。

対応件数 : 40件

内 容 : 倒木の細断、床下乾燥、瓦礫の片付けなど

活動者数 : 156人

活動期間 : 9月6日から12月23日まで

5 福祉団体、市民グループの活動の促進

(1) 団体活動(市民活動団体、福祉関係団体等)への支援の充実

ア 福祉関係団体への活動助成事業

団体名	助成額	備考
焼津市手をつなぐ育成会	50,000円	会員の保護育成・知的障害の研究と啓蒙
焼津市重症心身障害児(者)を守る会	50,000円	会員の福祉増進
焼津市保育園協会	50,000円	幼児保育の研究・会員の資質向上
さわやかクラブやいづ連合会	350,000円	社会福祉貢献活動・友愛訪問
焼津市身体障害者福祉協会	350,000円	会員の更生・援護、福祉増進
NPO 法人精神保健福祉焼津心愛会	50,000円	精神保健福祉の向上
焼津断酒会	30,000円	会員の相談・福祉貢献
焼津市自治会連合会	350,000円	地域福祉活動の推進
焼津地区保護司会	50,000円	犯罪者の更生・青少年の非行防止
焼津市遺族会	30,000円	遺族相互の援助事業
焼津市民生委員児童委員協議会	350,000円	社会福祉の増進
	50,000円	共同募金運動推進費
	299,000円	赤い羽根共同募金特別募金協力
焼津市ボランティア連絡協議会	350,000円	ボランティア相互の連携強化
やいづおもちゃ図書館運営委員会	70,000円	障害の有無に関係なくおもちゃを通じた交流
合計	2,479,000円	※前年度 2,690,000円

(2) ボランティア活動促進のための支援

ア ボランティア連絡協議会運営支援

ボランティア連絡協議会活動が円滑に進むよう活動費助成と運営支援を行った。

ボランティア連絡協議会 16団体 312人(前年度 16団体 335人)

No.	グループ名	加入年	主な活動	会員数
1	毛糸編み 10cm 運動	H6	余り毛糸の利用で座布団等作成、寄贈	17人
2	手話サークルさざなみ	H6	手話学習を通じて、会員相互の親睦	52人
3	点字サークル六星会	H6	広報やいづ等の点訳活動ほか	13人
4	はだかっこの会	H6	地域交流センターで地域の子供達との交流・育成	11人
5	明るい社会づくり運動焼津地区協議会	H6	黄色い安全バックの寄付ほか	26人
6	焼津地区更生保護女性の会	H6	青少年健全育成運動ほか	86人
7	れんげ草の会	H6	施設訪問ほか	10人
8	傾聴ボランティアさつき会	H9	傾聴ボランティアほか	9人
9	静岡福祉大学ボランティアサークル	H15	地域活動支援ほか	12人
10	手話サークルつばさ	H21	手話の学習ほか	26人
11	ラ・コンテ	H24	広報やいづの音訳、CD作成ほか	8人
12	梅菊会	H25	施設等への訪問ほか	6人
13	傾聴ボランティアひびき	H27	訪問傾聴ほか	10人
14	フレンズ静岡	H30	施設訪問等	10人
15	焼津福祉文化共創研究会	H31	情報交換活動・啓発広報活動ほか	5人
16	河原なでしこ	R4	ボランティア健康体操、施設訪問ほか	11人

イ ボランティア活動保険加入促進等

(ア) 保険加入状況

加入プラン	件数	加入者数
基本プラン（年額 350 円）	211 件	1,779 人
天災地震補償プラン（年額 500 円）	104 件	795 人
行事用Aプラン（1人28円）	41 件	2,770 人
行事用Bプラン（1人241円）	3 件	6 人
行事用Cプラン（28円）	28 件	1,963 人
ふれあいサロンA（1人13円）	84 件	24,246 人
ふれあいサロンB（1人27円）	2 件	540 人
福祉サービス総合補償Aプラン（1人17円）	1 件	158 人
福祉サービス総合補償Bプラン（1人 円）	2 件	450 人
福祉サービス総合補償Cプラン（1人42円）	1 件	625 人
オプション感染症の補償（1人1円）	2 件	783 人
合計	479 件	34,115 人

※前年度 469 件 36,441 人

(イ) 事故手続き 7 件 7 人（前年度 5 件 5 人）

基本目標3 地域福祉のしくみづくり

1 福祉施策実施体制の充実

(1) 組織内連携、組織間連携の充実強化

ア 包括的な支援体制の構築

制度の峽間にある課題や多様で複合的な課題を抱える人(世帯)に、必要なサービスや支援が提供できるよう、市及び社会福祉協議会並びに関係機関・団体が連携し、包括的な支援を行った。

(2) 緊急措置対応

ア 貸付事業(生活福祉資金・小口福祉資金)

低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、包括的な相談と生活資金の貸付事務を行うとともに、貸付・償還に対する必要な援助指導を行った。

(ア) 生活福祉資金(静岡県社協資金)の受付 ※ ()内は、前年度

資金名	決定件数	決定額
教育支援資金	11件(5件)	6,452,980円(1,803,000円)
緊急小口資金	2件(1件)	140,000円(96,000円)
計	13件(6件)	6,592,980円(1,899,000円)

(イ) 小口資金の貸付及び償還 ※ ()内は、前年度

令和7年度の状況			令和7年度決算 貸付金残額
貸付		償還	
件数	貸付額	償還額	0円(0円)
0件(0件)	0円(0円)	0円(0円)	

イ 援護事業(罹災者援護)

火災罹災者援護 : 全焼5件(前年度2件)に見舞金(30,000円/件)を支給した。

その他罹災者援護: 台風第15号による竜巻被害半壊4件に見舞金(20,000円/件)を支給した。

2 包括的な相談支援体制の充実

(1) 相談体制の充実

ア ふくしなんでも相談事業

総合福祉会館内社協相談室において相談事業を実施した。

開設日 : 毎週月曜日～金曜日(祝・休日、年末年始は除く)

取扱件数: 延べ401件(前年度404件)

分野別相談内容

単位: 件

区分	件数	区分	件数	区分	件数	区分	件数
生活困窮	17	医療	4	精神保健	43	貸付困窮	290
保険・年金	0	法律	2	身体障害	4	日常生活自立支援事業	0
職業・生業	0	母子・父子福祉	0	知的障害	2	苦情	0
住宅	5	児童福祉	0	精神障害	5	その他	14
家族	2	老人福祉	11	成年後見制度	2	合計	401

相談経路

単位: 件

経路	件数	経路	件数	経路	件数
本人・家族から直接	366	社会福祉施設から	1	保健センター	2
民生委員・児童委員から	2	福祉事務所	9	その他	19
病院診療所等医療機関	2	居宅介護支援事業所	0	合計	401

対応件数

単位: 件

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
解決終了	5	他機関組織への紹介	74	その他	36
相談継続	194	地域包括支援センターへ紹介	10		
他相談への紹介	38	傾聴	44	合計	401

イ 地域包括支援センターによる高齢者の総合相談

介護や福祉に関わる相談や高齢者への虐待防止や権利擁護等の様々な相談に対応した。

(ア) 北部地域包括支援センター (総合福祉会館内)

担当圏域：焼津第6～豊田第10自治会・東益津第15～東益津第17自治会

相談件数	1,384件	訪問件数	589件	実態把握件数	348件
------	--------	------	------	--------	------

主な相談内容の内訳

介護保険サービスその他の保健福祉サービスに関すること	842件
虐待に関すること	17件
権利擁護(成年後見に関すること)	38件
認知症に関すること	118件

(イ) 大井川地域包括支援センター(大井川福祉センター内)

担当圏域：大井川地区全自治会

相談件数	707件	訪問件数	438件	実態把握件数	144件
------	------	------	------	--------	------

主な相談内容の内訳

介護保険サービスその他の保健福祉サービスに関すること	377件
虐待に関すること	15件
権利擁護(成年後見に関すること)	12件
認知症に関すること	74件

ウ 権利擁護センター・成年後見支援センター(総合福祉会館内)

あらゆる権利擁護に関する相談に応じ、必要に応じ関係機関へつなぐ等の支援を行った。

相談件数	400件 (前年度 382件)	対象者	高齢者	294件
	実人数		141人 (前年度 117件)	知的障害者
相談内容 (複数有)				精神障害者
	その他・不明			23件
	成年後見制度に関すること	325件		
	日常生活自立支援事業に関すること	43件		
	権利擁護の必要性の検討に関すること	109件		
	財産管理に関すること	91件		
	相続に関すること	25件		
	申立てに関すること	104件		
	虐待・権利侵害に関すること	34件		
	債務に関すること	36件		
	その他	48件		
相談者		本人	104件	
		家族・親族	115件	
		友人・知人	8件	
		医療機関	67件	
		行政機関	173件	
		介護支援専門員・介護保険サービス事業所	91件	
		地域包括支援センター	269件	
		障害者相談支援事業所・障害サービス事業所	61件	
		民生委員児童委員	2件	
		成年後見人等	17件	
		その他	71件	

エ 法人後見事業

福祉的な対応が必要な方には、社会福祉協議会が成年後見人等を受任し支援を行った。

	件数	内訳
受任件数	10件(8)	後見1件、保佐4件、監督5件
新規受任件数	3件(4)	保佐2件、監督1件
終了件数	1件(3)	保佐1件

※()内は、前年度

3 福祉サービスの充実

(1) 福祉サービスの充実に向けた支援

ア “赤い羽根”会食型給食サービス事業

市内9地区で、ひとり暮らし高齢者を対象に手作りの昼食を提供し会食する事業をボランティアグループ「あじさいの会」へ委託し実施した。

月別参加人数

単位：人

月別 区分	5月	6月	7月	9月	10月	11月	2月	3月	合計
対象者	119	119	90	102	111	110	113	118	882
ボランティア	66	63	53	57	69	66	70	76	520
民生委員	18	15	11	19	17	17	16	18	131
合計	203	197	154	178	197	193	199	212	1,533

※前年度 1,647人

イ 生きがい活動支援通所事業

外出機会が少なく、介護保険法の対象とならない高齢者を対象に、要介護状態への進行予防を目的とした創作活動等のサービス(送迎込)を実施した。

かもめデイサービス開催日数及び参加者数(総合福祉会館内)

単位：日・人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
利用者	348	337	341	356	306	311	334	288	314	300	294	344	3,873

※前年度 3,770人

ぬく森クラブ開催日数及び参加者数(大井川福祉センター内)

単位：日・人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
利用者	363	345	376	385	341	368	413	317	345	330	318	373	4,274

※前年度 4,099人

ウ 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ事業)

市内で放課後児童クラブ4クラブを運営。放課後児童または長期休暇期間における児童の安全と健全な保育を行った。また夏季休暇中に「おひさまクラブ」を開所した。

月別利用者数

単位：人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
おおとみ キッズ	335	309	310	315	204	271	275	188	206	176	130	206	2,925
大井川 東1	383	340	367	398	291	368	428	364	401	349	319	394	4,402
大井川 東2	460	439	421	465	322	440	463	381	407	345	350	394	4,887
大井川 西1	529	473	545	523	342	506	540	421	477	423	343	455	5,577
大井川 西2	533	470	518	490	350	473	508	439	464	417	343	513	5,518
大井川 南1	390	389	408	434	383	387	414	348	342	350	299	352	4,496
大井川 南2	343	397	421	429	282	355	408	342	333	322	251	284	4,167
おひさま クラブ				69	112								181
合計	2,973	2,817	2,990	3,123	2,286	2,800	3,036	2,483	2,630	2,382	2,035	2,598	32,153

※前年度 33,834人

エ 地域包括支援センターによる支援

要支援の人のための介護予防ケアプランを作成するなどして、必要な支援を行った。

(ア) 北部地域包括支援センター（総合福祉会館内）

※担当圏域：焼津第6～豊田第10自治会、東益津第15～東益津第17自治会
事業別件数

内容	件数
ケアプラン作成	4,599件
地域ケアマネージャーへの支援	63件
ネットワーク構築のための会議・イベントへの参加	72件
さわやかクラブ・ミニデイなどグループへの介護予防啓発活動	17件

(イ) 大井川地域包括支援センター（大井川福祉センター内）

※担当圏域：大井川地区全自治会
事業別件数

内容	件数
ケアプラン作成	2,074件
地域ケアマネージャーへの支援	15件
支援基盤構築のための会議・研修・打合せ	71件
老人クラブ・ミニデイなどグループへの介護予防啓発活動	41件

オ 障害福祉サービスの提供

(ア) 訪問介護・視覚障害者同行援護

自立支援法制度に対応して、訪問介護・家事援助サービスを提供し、日常生活を支援した。

・焼津福祉サービスセンター

利用者 : 31人
延べ訪問回数：2,761回（前年度 2,471回）
延べ活動時間：3,055時間（前年度 2,906.5時間）

・大井川福祉サービスセンター

利用者 : 13人
延べ訪問回数：1,996回（前年度 2,026回）
延べ活動時間：1,305時間（前年度 1,365.5時間）

(イ) 身体障害者訪問入浴サービス（焼津福祉サービスセンター）

身体障害者 5 人に対し 284 回の入浴サービスを実施し、生活改善を行った。

※前年度 7 人 381 回

(ウ) 車いす・磁気ループ（聴覚に障害のある方の補助器具）無料貸出事業

設置場所	器具名	貸出件数(保有台数)
本所	車いす	162 件(18 台)
	磁気ループ	47 件(2 台)
大井川支所	車いす	103 件(12 台)

カ 高齢者福祉サービスの提供

介護保険制度に対応して、地域の介護サービスを担う指定介護支援事業者・指定居宅サービス事業者として、利用者の要望に応える体制づくりを目指し、質の高いサービスの提供や効率的な事業運営に努めた。

(ア) 居宅介護支援（ケアプラン作成）

・焼津福祉サービスセンター

介護支援専門員（ケアマネージャー）4 人が、利用者やその家族の意向にそったケアプランを作成し、自立した生活が送れるよう支援した。

月別作成数

単位：人

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
介護度 1	43	46	45	46	49	47	48	50	49	50	47	51	571
介護度 2	28	30	30	26	36	33	34	27	31	35	31	31	385
介護度 3	18	26	25	23	21	21	21	24	26	24	23	24	226
介護度 4	11	12	10	10	13	14	14	14	12	11	12	17	126
介護度 5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	67
合計	104	118	114	109	123	119	121	119	122	124	117	127	1,417

※前年度 1,355 人

・大井川福祉サービスセンター

介護支援専門員（ケアマネージャー）3 人が、利用者やその家族の意向にそったケアプランを作成し、自立した生活が送れるよう支援した。

月別作成数

単位：人

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
介護度 1	29	29	30	31	32	35	39	39	37	37	39	41	418
介護度 2	20	21	21	16	18	18	17	19	24	20	19	19	232
介護度 3	15	21	15	16	17	15	15	14	13	17	14	14	186
介護度 4	9	9	9	9	9	7	8	8	10	12	9	11	110
介護度 5	5	4	4	3	5	5	5	4	4	3	6	4	52
合計	78	84	79	75	81	80	84	84	88	89	87	89	998

※前年度 1,016 人

(イ) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険に認定された方に、訪問介護員の派遣によるサービスを提供し、自立した生活ができるよう支援を行った。

焼津福祉サービスセンター

サービス種別	身体介護	生活援助	身体介護・生活援助	合計
訪問回数	1,517回	12回	2,156回	3,685回
訪問時間	863時間40分	7時間30分	2,205時間00分	3,076時間10分

※前年度 3,581回

大井川福祉サービスセンター

サービス種別	身体介護	生活援助	身体介護・生活援助	合計
訪問回数	2,951回	406回	928回	4,251回
訪問時間	1,945時間41分	399時間10分	1,101時間52分	3,446時間43分

※前年度 4,404回

(ウ) 訪問入浴介護事業（焼津福祉サービスセンター）

介護保険に認定された方に、看護師と訪問介護員がチームを組み、入浴車で訪問、サービスを提供し、生活改善を行った。令和7年度は、14人の方に319回の訪問入浴サービスを実施した。
※前年度延べ人員 8人 324回

(エ) 通所介護事業（デイサービスセンターやすら樹）

大井川福祉センターのデイサービスセンターで、介護保険認定者に対し、入浴や食事、レクリエーション活動等、通所介護を実施した。

月別利状況

単位：人

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	8	9	9	9	13	11	12	5	0	0	2	3	81
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度1	243	259	229	230	200	214	228	168	181	188	170	166	2,476
介護度2	88	93	91	95	99	90	94	70	64	69	73	75	1,001
介護度3	87	96	97	103	102	106	99	89	85	75	64	70	1,073
介護度4	23	22	26	28	27	24	28	38	39	27	35	24	341
介護度5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8
合計	449	479	452	465	441	445	461	370	369	359	348	342	4,980

※前年度 5,487人

(オ) 介護予防支援（ケアプラン作成）

・焼津福祉サービスセンター

480件（北部包括385件・中部包括55件・南部包括28件・大井川包括12件）

・大井川福祉サービスセンター

120件（大井川包括120件）

(カ) 日常生活支援総合事業

地域包括支援センターの依頼を受け、訪問介護員を派遣、日常生活の支援を行った。

サービスセンター名	利用人数	訪問回数（前年度）	訪問時間
焼津福祉サービスセンター	11人	601回（646回）	601時間
大井川福祉サービスセンター	14人	689回（689回）	689時間

キ 日常生活自立支援事業

日常生活に不安のある高齢者や障害者（知的障害・精神障害）が、地域の中で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行った。

事業に関する問合せ・相談援助件数：1,832件（前年度 2,019件）

契約者：44件（新規契約者6件）（前年度契約者47件、新規契約者2件）

(2) 移動に関する支援

ア 外出時の移動支援事業（重度身体障害者移動支援）

屋外での移動が困難な障害者に対し、日常生活の維持を目的に、移動支援サービスを提供した。

利用人数及び回数

サービスセンター名	利用人数	利用回数（前年度）
焼津福祉サービスセンター	4人	7回（17回）
大井川福祉サービスセンター	6人	205回（250回）

イ 福祉車両（ハンディキャブ）貸出事業

身体障害者や歩行困難者に対し、福祉車両（ハンディキャブ）の貸し出しと管理を行った。

貸出件数及び利用延べ人数

管理地	車種	貸出延べ件数	利用延べ人員
本所	ハイエース	22件	本人・運転手・介護者延べ 139人
	ワゴンR	80件	本人・運転手・介護者延べ 193人
	N-BOX	95件	本人・運転手・介護者延べ 264人
	小計	197件	利用延べ 596人
支所	キャラバン	26件	本人・運転手・介護者延べ 89人
	N-BOX	102件	本人・運転手・介護者延べ 236人
	小計	128件	利用延べ 325人
合計		325件	利用延べ 921人

※前年度 344 件（本所 190 件、支所 154 件）

4 情報提供の充実

(1) 制度やサービスに関する情報の提供

ア 『社協やいづ』発行事業

社協の活動のPRや事業周知と福祉情報の提供を目的に社協やいづを発行した。

ボランティアの協力を得て音訳版を発行し、視覚障害者に対し情報提供を行った。

発行部数：50,000部/回 年4回（6月・9月・11月・1月の第3木曜日発行）

対象：全戸配布（自治会経由）及び市内の企業約200社（郵送）

イ 社会福祉協議会ホームページの充実

ホームページやブログ等を通じて社協の活動や福祉に関する情報について、幅広くかつ速やかな提供を行った。

ウ 声の広報発行事業

「広報やいづ」等の音訳版を発行して、視覚障害者に対し情報提供を行った。

発行協力：ラ・コンテ（ボランティアグループ）

利用者：17人

発行部数：延べ280部

社協活動の基盤強化

1 拠点施設の管理・運営（焼津市総合福祉会館・焼津市大井川福祉センターの管理運営）

（1）焼津市総合福祉会館・焼津市大井川福祉センターを拠点とした福祉活動の推進

ア 焼津市総合福祉会館管理運営

（ア）開館日並びに利用者数

単位：人

区分 月	開館日	会議室等	機能回復 訓練室	ワーク スペース	子育て ポータルーム	浴室	*その他	視察見学	延べ 人数
4月	28日	2,870	112	151	1,239	1,358	956	7	6,693
5月	26日	2,318	75	142	1,050	1,260	1,061	9	5,915
6月	29日	2,505	95	84	1,294	1,379	1,132	13	6,502
7月	29日	2,188	133	103	1,384	1,391	1,117	36	6,352
8月	29日	3,218	80	113	1,150	1,276	943	133	6,913
9月	27日	3,357	78	93	907	1,115	895	14	6,459
10月	29日	3,269	126	149	1,251	1,277	1,002	165	7,239
11月	26日	2,451	66	113	964	1,346	941	176	6,057
12月	27日	2,544	58	110	1,156	1,561	865	46	6,280
1月	26日	2,078	56	54	1,097	1,635	882	20	5,822
2月	25日	2,815	57	120	1,233	1,694	1,025	48	6,992
3月	29日	3,335	114	89	1,349	1,777	1,133	116	7,913
合計	330日	32,948	1,050	1,321	14,074	17,069	11,892	783	79,137

※ふくしの広場（共用相談室含む）・かもめデイサービス・フリースペースの利用者合計数

※前年度延べ人数 76,058人

（イ）展示ギャラリー

総合福祉会館2階の展示スペースを展示ギャラリーとして、団体・個人に貸出をした。

実施回数：10回（1回当たり2週間まで）

（ウ）会館だよりの発行

発行部数：385部/月

（エ）会館園芸ボランティア

会館園芸ボランティア（登録者14人）にふれあい花壇や正面玄関に花の植え付けを依頼。また、活動内容や園芸情報の話し合いの場として、会館ボランティア集会を開催した。

開催日：令和7年4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、9月12日、

10月10日、11月14日、12月12日、

令和8年1月9日、2月13日、3月13日

（オ）リハビリの広場

月1回、身体に障害のある方、60歳以上の方、怪我や病気でリハビリが必要な方を対象に理学療法士によるリハビリ相談などを行った。

利用者：59人（延べ人数）

（カ）防災訓練

災害に備え、総合福祉会館内及び福祉ゾーンで防災訓練を行った。

・総合福祉会館内対象防災訓練

開催日：令和7年6月18日（水）

内容：1階の喫茶野いちごから火災が発生したことを想定した、初期消火・避難誘導・通報訓練

参加者：95人

・夜間休日対応防災訓練

開催日：令和8年1月17日（土）

内容：①社協職員等がいない土曜日に3階中会議室からの出火を想定した通報訓練・初期消火訓練

②社協職員によるビジネスチャットアプリ「elgana」を利用した情報伝達訓練

参加者：16人

- ・福祉ゾーン防災訓練（総合福祉会館・慈恵園・焼津福祉会・暁）

開催日：令和7年11月19日(水)

内 容：①総合福祉会館1階野いちごから火災が発生したことを想定し、初期消火・避難誘導・通報訓練・情報伝達訓練

②消火用散水栓取り扱い訓練

③訓練終了後、参加団体へアンケート調査を実施

参加者：72人

(キ) ウェルシップサマーコンサート

会館のPRのため、ピアノの演奏と歌のコンサートを実施した。

開催日：令和7年8月4日(月)

会 場：焼津市総合福祉会館1階交流ホール

来場者：95人

出演者：静岡県立焼津中央高等学校合唱部

(ク) ウェルシップスプリングコンサート

会館のPRのため、ピアノの演奏と歌のコンサートを実施した。

開催日：令和8年3月23日(月)

会 場：焼津市総合福祉会館1階交流ホール

来場者：60人

出演者：焼津高等学校音楽部

(ケ) ウェルシップ映画会

夏休みと春休みに多目的ホールで映画上演会を開催した。その際来場者から、福祉活動への協力を目的に、使用済み切手や書き損じハガキ等の提供を受けた。

- ・夏休み

上映作品：F L Y

開催日：令和7年8月20日(水)

来場者：計220人（2回上映）

- ・春休み

上映作品：マインクラフト ザ・ムービー

開催日：令和8年3月25日(水)

来場者：計340人（2回上映）

(コ) ウェルシップ写真展

会館2階の展示ギャラリーのPRと、利用促進を目的として写真展を開催した。

展示期間：令和8年1月20日(火)～2月5日(木)

作品数：景観部門24作品、自由部門64作品 合計88作品

テーマ：私のベストショット

(サ) ウェルシップ探検ツアー

小中学生を対象に、総合福祉会館の見学を通して、障害者や高齢者のためのユニバーサルデザインを学び、福祉教育ならびに会館のPRを目的に開催した。

開催日：令和7年7月28日(月)、8月8日(金)

会 場：総合福祉会館全館

参加者：計55人

内 容：設計の基本概念、ユニバーサルデザインに基づいた設計の説明、会館内の地図を基に探検形式の見学会

(シ) 総合福祉会館内施設等事務連絡会の開催

会館の適正かつ円滑な管理運営を図るため、原則、毎月第4水曜日に会館内の施設関係者等が集まり、連絡事項やその他問題になっている事項を協議した。

(ス) 会館ディスプレイ

1年を通じて来館者に季節を感じていただくため、会館のエントランスに四季折々のディスプレイの飾りつけを行った。

(セ) 意見箱回答掲示板の設置

意見箱と回答掲示板を設置し、利用者の意見等に回答した。

(ソ) 施設等の維持管理業務

- ・施設・設備管理業務（施設設備・日常清掃他）
施設設備管理業務・日常清掃業務・時間外管理業務・年3回の床ワックス・年2回の窓ガラス清掃・照明器具等の保守点検・館内の害虫駆除など日常管理等を実施した。
- ・機械警報警備業務
閉館後の日々の機械警備を実施した。
- ・空調保守点検業務
夏季と冬季の空調使用時に正常に作動するため空調保守点検を実施した。
- ・昇降機保守点検業務
エレベーターが正常に作動するため月1回保守点検を実施した。
- ・自動扉保守点検業務
自動扉が正常に作動するため年4回保守点検を実施した。
- ・可動椅子保守点検業務
多目的ホールの可動椅子・ステージが正常に作動するため年1回保守点検を実施した。
- ・自家用電気工作物保守点検業務
館内の電化製品が正常に作動するため年6回（隔月）保守点検を実施した。
- ・非常用発電機設備保守点検業務
非常時のための発電装置が正常に作動するため年2回保守点検を実施した。
- ・緑地管理業務
敷地内の樹木等の剪定・害虫駆除を実施した。
- ・消防設備等保守点検業務
災害時に消防設備が正常に作動するため年2回保守点検を実施した。
- ・浄化槽維持管理・保守点検業務
慈恵園と共有の浄化槽が正常に作動するため週1回保守点検・年1回の中空糸膜の洗浄を実施した。
- ・浴室管理業務
日々の浴室の受付業務（休館日・月曜日休み）を委託により実施した。
- ・非常文字電光掲示板点検業務
会議室等に設置してある非常文字電光掲示板が正常に作動するため年1回保守点検を実施した。
- ・ポンプ保守点検業務
ポンプ設備が正常に作動するため年1回保守点検を実施した。
- ・映像・音響設備保守業務
多目的ホールの映写設備、多目的ホール等の音響設備が正常に作動するため年2回保守点検を実施した。
- ・電話保守点検業務
館内の電話回線が正常に作動するため月1回保守点検を実施した。
- ・建物設備点検業務
館内の設備が正常であるか建築士による点検を実施した。
- ・汚泥引抜業務
慈恵園と共有の浄化槽の汚泥引抜について年2回実施した。
- ・水質検査業務（雑用水・受水槽・浴槽水）
館内で使用する水の水質が清浄であるか判断するため年1回の検査を実施した。

イ 大井川福祉センターの管理運営

(ア) 開館日並びに利用者数

単位：人

区分 月	開館日	研修室等	ボランティア ビューロー	おもちゃ 図書館	ヘルス ルーム	浴室	*その他	通所等	延べ 人数
4	28日	285	57	151	242	2,517	279	812	4,343
5	26日	295	34	94	230	2,219	256	823	3,951
6	29日	533	65	404	261	2,322	532	829	4,946
7	29日	790	39	719	316	2,435	492	851	5,642
8	29日	186	41	1,114	350	2,426	547	782	5,446
9	27日	194	53	191	325	2,089	473	805	4,130
10	29日	1,100	66	135	304	2,478	420	874	5,377
11	26日	275	64	128	256	2,322	247	687	3,979
12	27日	575	46	180	258	2,567	163	714	4,503
1	26日	473	23	115	294	2,467	200	689	4,261
2	25日	471	30	121	287	2,580	172	666	4,327
3	29日	562	47	112	306	2,700	241	717	4,685
合計	330日	5,739	565	3,464	3,429	29,122	4,022	9,249	55,590

*：相談室・せせらぎ広場・慰問・見学・視察等の合計数 ※前年度延べ人数 40,088人

(イ) おもちゃ図書館

玩具の寄付及び購入等より、玩具の充実を図り、利用者の拡大に努めた。

(ウ) せせらぎ広場

芝生広場を公園のように開放するとともに、6月1日から9月30日まで、噴水をせき止めて浅いプールのようにして子どもたちに提供した。

利用者：延べ1,031人

(エ) ほほえみロビーイベント

ほほえみ1階のロビーで、やすら樹、ぬく森クラブへの慰問と、会館の利用促進を目的としたロビーイベントを開催した。

開催回数：計7回

出演者：ケ・アロハ、音楽工房 KOHIJI、ハーモニカ法月、夢ちんどん大井川、若宮レディース

(オ) ほほえみ映画会 (ほほえみ×としょかん わくわくおたのしみ会)

大井川福祉センターの広報事業及び地域交流事業として、焼津市立大井川図書館と共催で、映画、ボードゲーム、読み聞かせが楽しめるイベントを開催した。

・夏休み

開催日：令和7年7月29日(火)

来場者：延べ360人

・冬休み

開催日：令和7年12月24日(水)

来場者：延べ350人

(カ) ほほえみからのおしらせの発行

発行部数：295部/月

(キ) センターロビーのディスプレイ

来館者に季節感を味わっていただけるよう、正面玄関ロビーに季節の飾り付けを行った。令和7年度は、生きがいデイサービスぬく森の利用者と社協が運営する放課後児童クラブ(おとおみキッズ・大井川東・西・南放課後児童クラブ)の子ども達の作品を展示した。

(ク) 防災訓練

災害に備え、大井川福祉センターで防災訓練を実施した。

・第1回

開催日：令和7年6月20日（金）

内 容：1階ボイラー室から火災が発生したことを想定した、初期消火・通報訓練、避難誘導訓練、煙体験

参加者：79人（職員・会館来館者・ボランティア・デイサービス利用者）

・第2回

開催日：令和7年12月15日（月）

内 容：地震発生後、1階厨房から火災が発生したことを想定した、初期消火・通報訓練、避難誘導訓練、地震体験車・水消火器体験

参加者：76人（職員・会館来館者・ボランティア・デイサービス利用者）

(ケ) 意見箱回答掲示板の設置

意見箱（1階玄関風除室、2階エレベーターホール）と回答掲示板（風除室）を設置し、利用者の意見等に回答した。

(コ) 施設等の維持管理業務

・環境管理監督業務（建築物環境衛生管理技術者を選任）

センターの維持管理が環境衛生上適正に行われるように監督するため、建築物衛生法で定める事業登録制度に基づき、県知事の登録を受けた業者に委託し実施した。

・空気環境測定業務

2ヶ月に1回実施した。

・防虫防鼠駆除業務

衛生害虫・鼠族点検を月1回、ダニ類全域駆除を年6回、衛生害虫駆除を年1回、ダニ類点検調査を年2回実施した。

・飲料水給湯水井水水質検査業務

飲料水16項目及び11項目の検査と消毒副生成物12項目の検査を年1回実施した。
給湯水11項目の検査を年2回実施した。

・浴槽水水質検査業務

浴槽水質検査項目は、濁度・過マンガン酸カリウム消費量・大腸菌群数・レジオネラ菌族。幸の湯と福の湯は年6回、デイサービス浴槽2箇所は年4回実施した。

・日常清掃業務

日々の館内・外の清掃を実施した。

・タイルカーペット・床面洗浄ワックス業務・窓硝子清掃業務

タイルカーペット等の清掃を年2回実施した。

・貯湯槽清掃業務・貯水槽清掃業務

貯湯槽や貯水槽の清掃を年1回実施した。

・汚水処理施設維持管理業務

合併処理浄化槽（処理人数270人）の点検を2週間に1回実施した。

・油水分離槽維持管理業務

0.0555 m³・1基 年3回（7月, 11月, 3月）実施した。

・自動扉開閉装置保守点検業務

5台の自動ドアの点検を年4回実施した。

・エレベーター保守点検業務

エレベーターが正常に作動するため遠隔点検を月1回、保守点検を年4回実施した。

・消防用設備点検業務

災害時に消防設備に誤作動が発生しないよう、機器点検を年2回、総合点検を年1回実施した。

・入浴施設関連業務

ボイラー・ポンプ保守点検業務の定期点検を年3回実施した。

- ・ろ過機保守点検業務
定期点検を年3回実施した。
- ・地下オイルタンク配管等設備点検業務
清掃及び漏洩検査を年1回実施した。
- ・浴室管理業務
日々の浴室の受付業務（休館日・月曜休み）を委託により実施した。
- ・浴室床清掃業務
浴室床のタイル及び天然石の洗浄を年4回実施した。
- ・浴室定期清掃業務
浴室の清掃を毎週1回実施した。
- ・危険物管理及びボイラー管理業務
地下オイルタンク管理点検業務等を実施した。
- ・機械警備業務
閉館後の日々の機械警備を実施した。
- ・自家用電気工作物保安管理業務
電気管理技術者等が月1回定期検査を実施した。
- ・空調設備保守点検業務
夏季と冬季の空調使用時に正常に作動するため空調保守点検を年2回実施した。
改正フロン法による冷媒ガス漏えい点検を年4回実施した。
- ・夜間休日管理業務
夜間及び土日の施設の貸し出し対応等や窓口業務を行った。
- ・緑地管理業務
敷地内の樹木の剪定、害虫駆除及び芝生広場の刈込み等を実施した。
- ・ホットウォーターディスペンサー保守点検
2階にあるホットウォーターディスペンサーの保守点検業務を年2回実施した。
- ・電気温水器保守点検
1階にある電気温水器の保守点検を年1回実施した。

ウ 障害のある人や高齢者などの人材活用

本会業務の一部を業務委託することで、人材の活用を図った。

(ア) 社協やいづ（広報紙）の仕訳梱包作業

社会福祉法人高風会（精神障害者の就労支援を行っている社会福祉法人）
焼津市シルバー人材センター（高齢者に就業を提供する団体）

(イ) 総合福社会館と大井川福祉センターの時間外受付業務

焼津市シルバー人材センター（高齢者に就業を提供する団体）

2 自主財源の確保

(1) 会員数及び会費

区分	会員数	金額	備考
普通会員	46,304 戸	18,366,040 円	1 世帯 年額 400 円 会員数は、全世帯の 97%
特別会員	428 件	955,500 円	一口 1,000 円
施設団体会員	22 施設・11 団体	406,000 円	一口 2,000 円
合計		19,727,540 円	※前年度実績額 20,254,220 円

(2) 金銭預託（寄附）及び払出

ア 預託

社会福祉活動寄附金 135 件 2,078,442 円

※前年度 153 件 4,471,929 円（車イス 5 台 177,500 円含む）

イ 払出

社会福祉活動寄附金 2,078,442 円（社協に払出し活動費に充当）

(3) 物品預託（寄付）及び払出

ア 預託

物品	件数	物品	件数
使用・未使用切手	96 件	空きティッシュBOX	78 件
オムツ類	12 件	その他	41 件
毛糸	17 件	ベルマーク	27 件
食糧品	8 件	文具	4 件
使用・未使用ハガキ	29 件	使用・未使用テレカ	1 件
タオル等	8 件	車イス（中古）	1 件

イ 払出

地域福祉活動推進へ

使用済み切手、未使用切手、書き損じハガキ、未使用テレカ、車イス

福祉施設へ

文具、オムツ、タオル、空きティッシュBOX他

ボランティアグループへ

毛糸

生活困窮者へ

食糧品

3 法人運営

(1) 理事会、評議員会等の効率的、効果的運営

ア 三役会・理事会

(ア) 理事会名簿（定数：理事 15（三役含む）・監事 2）

役職	氏名	選出区分 団体名等	役職	氏名	選出区分 団体名等
会長	岩崎 四郎	学識経験者	理事	小林 哲也	静岡福祉大学
副会長	岡本 康夫	自治会連合会	〃	武藤 裕子	焼津市校長会
〃	滝井不二夫	民生委員児童委員協議会 (1月14日まで)	〃	山田 敏晴	身体障害者福祉協会
	大場 光雄	民生委員児童委員協議会 (1月14日から)		〃	斎藤不二代
〃	早川 猛	自治会連合会	〃	原川 光世	民生委員児童委員協議会 (1月14日から)
常務理事	石上 睦晃	社会福祉協議会事務局 (6月30日まで)	〃	内田 宣仁	焼津福祉会
	服部 正宏	社会福祉協議会事務局 (7月1日から)		〃	増田 洋一
理事	安藤 妙子	ボランティア連絡協議会	〃	増井 太郎	焼津市健康福祉部 (6月23日から)
〃	藤原 淳子	更生保護女性の会	〃	中田 亮	労働者福祉協議会
〃	岡村 延昌	焼津ロータリークラブ (6月23日まで)	監事	坂本 清	学識経験者
	村田 昌弘	焼津ロータリークラブ (6月23日から)	〃	長谷川一浩	しずおか焼津信用金庫

(イ) 三役会の開催状況

回・月日	会議件目
第1回 5月29日	1 理事会・評議員会等の事前説明 (1) 理事会について (2) 評議員会について (3) 支部長会について 2 今後の会議予定について
第2回 10月2日	1 台風第15号による被害に対する支援について 2 令和7年度の各課の事業実施状況について
第3回 1月28日	1 令和8年3月開催予定の会議日程について 2 令和8年3月開催予定の理事会・評議員会の提出案件についての事前協議 3 令和8年3月開催予定の共同募金運営委員会の提出案件についての事前協議 4 その他 (1) 第55回焼津市社会福祉大会について
第4回 3月4日	1 理事会・評議員会等の事前説明 (1) 理事会について (2) 評議員会について 2 今後の会議予定について

(ウ) 理事会の開催状況

回・月日	会議件目
第1回 6月6日 出席者14人 監事2人 欠席者1人	1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 任期満了に伴う理事及び監事の承認について 3 任期満了に伴う評議員の推薦について 4 令和6年度事業報告並びに計算関係書類及び財産目録の承認について 5 令和7年度定時評議員会の開催について
第2回 6月23日 出席者10人 監事2人 欠席者4人	1 会長、副会長及び常務理事の選定について 2 理事候補者の承認について 3 令和7年度第2回評議員会（書面決議）の開催について
第3回 書面決議 7月1日 理事全員同意 監事全員承認	1 常務理事の選定について 2 事務局長の選任について
第4回 書面決議 1月7日 理事全員同意 監事全員承認	1 理事候補者の承認について 2 評議員候補者の推薦について 3 令和7年度第3回評議員会の開催について
第5回 書面決議 1月14日 理事全員同意 監事全員承認	1 副会長の選定について

第6回 3月13日 出席者15人 監事1人 欠席者1人	1	会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
	2	社会福祉法人指導監査の実施結果報告（実施日：10月8日）について
	3	定款施行細則の一部改正について
	4	職員給与規程の一部改正について
	5	事務局規程の一部改正について
	6	就業規程の一部改正について
	7	令和7年度第1次収支補正予算について
	8	令和8年度事業計画及び収支予算について
	9	社会福祉振興基金の一部取崩しについて
	10	令和7年度第4回評議員会の開催について

イ 評議員選任等委員会（定数4）

（ア）評議員選任等委員名簿

氏名	団体名等	氏名	団体名等
塩沢 英雄	外部委員	坂本 清	社会福祉協議会監事
深沢 英雄	外部委員	八木 幸世	社会福祉協議会事務局職員

（イ）評議員選任等委員会開催状況

月日	会議件目
第1回 6月6日 出席者 3人 欠席者 1人	1 任期満了に伴う評議員の選任について
第2回 1月14日 出席者 4人 欠席者 0人	1 補欠評議員の選任について

ウ 評議員会

（ア）評議員名簿（定数32）

氏名	選出団体等	氏名	選出団体等	氏名	選出団体等
鈴木 勲	自治会連合会	尾崎 幸子	民生委員児童 委員協議会	天野 恭子	重度心身障害児 (者)を守る会 (6月6日まで)
小杉山正雄	〃				
片山 進自	〃	増田 嘉昭	〃	齊藤 幸子	重度心身障害児 (者)を守る会 (6月6日から)
村松 晴一	〃	井鍋 眞澄	〃		
山名 競	〃	塚本修治郎	民生委員児童 委員協議会 (1月14日まで)	遠藤 耕輔	さわやかクラブ やいづ連合会
平井 愛次	〃				
中野 達昭	自治会連合会 (6月6日まで)	大場 光雄	〃	深沢よう子	健康づくり食生 活推進協議会 (6月6日まで)
増田 一成	〃	桑田 恵吾	〃		
嶋 芳正	〃	原川 光世	〃	山梨 孝子	健康づくり食生 活推進協議会 (6月6日から)
増田 鏡一	〃	斎藤不二代	民生委員児童 委員協議会 (1月14日から)		
清水 啓史	〃				
村上 敏行	自治会連合会 (6月6日から)	加藤 弥生	〃	松山純一郎	焼津青年会議所 (3月14日から)
袴田 照義	〃	東 信子	〃		
前島政次郎	〃	福與 茂	〃	青木 恵子	大井川睦園
松島 吉克	〃	近藤 年雄	ボランティア 連絡協議会		
山下 茂	〃			増井 悟	焼津市

金井 富保	民生委員児童 委員協議会	田村 正志	手をつなぐ育成会 (6月6日まで)	佐藤 三夫	焼津市 (6月6日まで)
丸山 敏彰	〃	鈴木 功治	手をつなぐ育成会 (6月6日から)	平岡 雅子	焼津市 (6月6日から)
浦田 清美	〃				

(イ) 評議員会開催状況

月日	会議件目
定時 6月23日 出席者25人 欠席者7人	1 任期満了に伴う理事及び監事の選任について 2 令和6年度事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認について
第2回 書面決議 6月30日	1 理事の選任について
第3回 書面決議 1月14日	1 理事の選任について
第4回 3月23日 出席者25人 欠席者7人	1 役員の報酬等に関する規程の一部改正について 2 令和7年度第1次収支補正予算について 3 令和8年度事業計画及び収支予算について 4 社会福祉振興基金の一部取崩しについて

エ 支部長会

(ア) 支部長名簿 (定数 38)

氏名	自治会名	氏名	自治会名	氏名	自治会名
北原 正資	焼津第1自治会	小林 遼平	小川第13自治会	杉本 幹男	飯淵自治会
近藤 行正	焼津第2〃	前田 裕	港第14〃	伊藤 昇一	利右衛門〃
清水 善郎	焼津第3〃	八木 勇	東益津第15〃	井鍋 靖弘	吉永〃
山田 伸恵	焼津第4〃	牧野 孝	東益津第16〃	梅原 智夫	高新田〃
石川 信重	焼津第5〃	原田 寿和	東益津第17〃	仁科 雅喜	大井川東〃
井川 増廣	焼津第6〃	青野 信夫	大富第18〃	滝井 昌彦	相川〃
勝谷 龍夫	焼津第7〃	武政 亮佐	大富第19〃	北堀 幸子	西島〃
齋藤 匡智	豊田第8〃	秋野 晴治	大富第20〃	山下 茂	上泉〃
鈴木 一生	豊田第9〃	後藤 克則	和田第21〃	松川 弘心	下江留〃
遠藤久美子	豊田第10〃	村松 三晴	和田第22〃	横山 久男	上新田〃
小梁 憲治	小川第11〃	深沢 慶治	港第23〃	増田 晴美	つつじ平〃
永井 鉄朗	小川第12〃	曾根 清	中島〃		

(イ) 支部長会開催状況

月日	会議件目
第1回 6月3日	1 社会福祉協議会の事業について 2 令和7年度焼津市社会福祉協議会普通会費について 3 令和7年度焼津市社会福祉協議会特別会員名簿について 4 共同募金運動における戸別募金方法について
第2回 9月2日	1 令和7年度共同募金運動(赤い羽根・歳末たすけあい)戸別募金について

令和7年度の社会福祉協議会会費報告及び共同募金運動の報告については、3月に支部長に対して郵送にて報告した。

オ 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員会

(ア) 名簿 (定数 3)

氏名	備考
大石 壯吾	元民生委員児童委員協議会会長
池ヶ谷友彦	元焼津市保健福祉部長
高松 浩美	元焼津市社会福祉協議会地域づくり課長

(イ) 委員会開催状況

月日	会議件目
9月2日	1 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員について

(ウ) 苦情受付状況

要望や参考意見及びヒヤリ・ハットを除き、苦情解決第三者委員会へ進言する事例はなかった。

4 職員体制の強化

(1) 職員の人材確保・育成強化

ア 委員会の開催

(ア) 介護事故防止対策委員会 (委員 7人)

介護事故を未然に防ぐため、ヒヤリ・ハットの事例検討を行い、情報共有を図った。

開催日：令和7年6月9日(月)、令和8年2月16日(月)

(イ) 感染対策委員会 (委員 10人)

新型コロナウイルス感染症等の感染状況を確認し、感染症発生時の対応等について協議を行い、情報共有を図った。

開催日：令和7年6月9日(月)、令和8年2月16日(月)

(ウ) 身体拘束適正化検討委員会 (委員 7人)

緊急やむを得ず身体拘束する際の3要件(切迫性・非代替性・一時性)を再確認し、本会の身体拘束に関わる該当事案について、あるなしを含め事例等を行った。

開催日：令和7年6月9日(月)、令和8年2月16日(月)

(エ) 虐待防止検討委員会 (委員 10人)

虐待の定義について話し合い、虐待と思われる事例について情報共有を図った。

開催日：令和7年6月9日(月)、令和8年2月16日(月)

イ 社会福祉充実計画について

令和7年度の決算から算出された社会福祉充実残額が0円のため、策定しない。

ウ 職員全体研修

全職員を対象に、ハラスメントについて学び、より良い職場環境で仕事ができるようにする目的で、「職場のハラスメント基礎講座」を10月21日(火)から10月24日(金)までの期間で行った。参加者141人

エ 情報伝達訓練

全職員を対象に、災害時の職員間の安否確認や被災状況確認のため、ビジネスチャットアプリ「elgana」を使用した情報伝達訓練を行った。

実施日 令和8年3月8日(日)

回答状況 職員146人中103人が回答(回答率70.3%)

第4次焼津市地域福祉活動計画の推進

1 基本目標の指標と進行管理

本計画の主要な事業の進捗状況について、成果目標を定め、毎年度報告する。

〈地域福祉計画・地域福祉活動計画成果目標進行管理表〉

基本目標1 共生の意識づくり・人づくり

項目	令和7年度実績	目標値（R8）
ふくしのススメ参加人数	72人	100人
出前講座の実施回数・参加人数（学校＋地域）	40件・2,719人	20回・800人
社会福祉大会の参加者人数	338人	300人
ボランティア連絡協議会の加入団体数	16団体	25団体
ボランティア相談件数	466件	435件
ボランティア活動参加者数	4,706人	3,700人

基本目標2 地域のきずなづくり

項目	令和7年度実績	目標値（R8）
ふれあいネット数	263人	440人
赤い羽根共同募金助成数	2件	26件
歳末たすけあい募金助成数(地域福祉活動助成)	49件	50件
歳末たすけあい募金助成数(在宅助成)	481世帯	450世帯
地域ささえあい協議体実施回数(2層)	39回	45回
焼津市社会福祉法人連絡会開催回数	2回	5回
地域ふれあいサロンの数	95ヶ所	100ヶ所
おもちゃ図書館利用者数	471人	660人
災害ボランティア本部開設訓練実施回数	1回	3回

基本目標3 地域福祉のしくみづくり

項目	令和7年度実績	目標値（R8）
日常生活自立支援事業契約数	44件	73件
ふくしなんでも相談対応件数	401件	410件
権利擁護センター相談件数	400件	150件
会食型給食サービス事業参加者数	1,533人	580人
生きがい活動支援通所事業の利用者数	8,147人	7,500人
総合相談件数 *1	2,091件	7,000件 *2
ハンディキャブの利用件数	325件	420件
ホームページ閲覧数	36,613回 *3	28,000回
ブログ更新数	49回	60回

*1：社協受託（北部地域及び大井川地域包括支援センター）分 *2：市全体の目標件数

*3：3月分集計不能のため、4月から2月までの計